



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 イーグル工業株式会社
 コード番号 6486 URL <https://www.ekkeagle.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務本部長 (氏名) 村田 良伸 TEL 03-3438-2291
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月5日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	177,488	5.5	13,468	58.6	17,170	42.8	9,828	101.5
2025年3月期	168,172	0.7	8,494	4.8	12,024	△12.9	4,877	△34.9

(注) 包括利益 2026年3月期 26,613百万円 (417.3%) 2025年3月期 5,144百万円 (△78.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	216.75	—	8.0	7.9	7.6
2025年3月期	107.51	—	4.2	5.8	5.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 2,931百万円 2025年3月期 2,858百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	228,581	142,621	58.2	2,927.77
2025年3月期	203,484	122,519	55.9	2,517.54

(参考) 自己資本 2026年3月期 133,062百万円 2025年3月期 113,830百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	22,037	△8,774	△8,251	32,154
2025年3月期	13,692	△10,440	△8,312	24,890

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	4,650	93.0	3.9
2026年3月期	—	60.00	—	65.00	125.00	5,781	57.7	4.6
2027年3月期(予想)	—	70.00	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2026年10月1日付でNOK株式会社と株式移転による共同持株会社設立により経営統合を行う予定であるため、中間配当は70円とし、期末配当は現時点では未定とさせていただきます。

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	188,000	5.9	12,400	△7.9	15,800	△8.0	9,500	△3.3	207.88

(注) 当社は、2026年10月1日付でNOK株式会社と株式移転による共同持株会社設立により経営統合を行う予定です。業績予想については、現在の当社組織を前提に算定しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	49,757,821株	2025年3月期	49,757,821株
2026年3月期	4,309,340株	2025年3月期	4,542,659株
2026年3月期	45,347,116株	2025年3月期	45,371,417株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	103,463	9.8	1,923	—	8,168	△23.6	6,403	△41.4
2025年3月期	94,188	△3.9	△257	—	10,688	△12.2	10,927	5.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	141.20	—
2025年3月期	240.85	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	157,722	77,330	49.0	1,701.49
2025年3月期	155,045	75,404	48.6	1,667.69

(参考) 自己資本 2026年3月期 77,330百万円 2025年3月期 75,404百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1.経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

① 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、売上高は1,774億88百万円（前期比5.5%増）、営業利益は134億68百万円（前期比58.6%増）、経常利益は171億70百万円（前期比42.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は98億28百万円（前期比101.5%増）となりました。

主に自動車・建設機械業界向け事業、半導体業界向け事業における増収幅が大きく、各段階利益においても前期比で増益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

[自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、引き続きEVのグローバル生産台数が伸長しており、サスペンション用ソレノイドバルブの販売が好調であったことに加え、内燃機関向け従来製品の販売も継続して堅調に推移し、当セグメントの売上高は932億67百万円（前期比6.5%増）、営業利益は30億82百万円（前期比451.0%増）となりました。

[一般産業機械業界向け事業]

当事業は、石油化学製品の競争激化を背景に東南アジア地域のプラント稼働率の低下が継続、補修需要が縮小したことから、当セグメントの売上高は394億92百万円（前期比3.3%減）となりました。営業利益はインドにおいてアフターサービスが増加したことなどから、57億47百万円（前期比6.7%増）となりました。

[半導体業界向け事業]

当事業は、生成AI関連分野の半導体を中心に好調を維持し、AIデータセンター向けなどの高付加価値メモリ需要の拡大を背景に当社製品の需要も回復基調となり、当セグメントの売上高は164億88百万円（前期比31.0%増）、営業損失は11億69百万円（前期は営業損失37億66百万円）となりました。

[船用業界向け事業]

当事業は、新造船需要、修繕需要ともに好調を維持し、当セグメントの売上高は194億79百万円（前期比7.9%増）となりました。営業利益はプロダクトミックスの影響により、51億円（前期比3.4%減）となりました。

[航空宇宙業界向け事業]

当事業は、防衛関連を含む航空機向け製品の需要が引き続き堅調ながら、衛星関連商品の販売減により、当セグメントの売上高は87億60百万円（前期比3.9%減）となりました。営業利益は売上高の減少に加え増産対応にかかる費用が生じたことなどから、6億96百万円（前期比32.2%減）となりました。

② 次期の見通し

地政学リスクが増大していることから世界経済の不透明感が増しております。次期の連結業績については、増収基調が続くと見込んでいるものの一部セグメントでのプロダクトミックスの影響により、全体では減益を見込んでおります。

このような中、今年度より開始する新たな中期経営計画に基づき、常に変化する事業環境にも柔軟に対応できる事業体制の整備と、当社固有技術を活かした次世代製品の開発と事業化を進めるとともに、2026年10月1日に予定するNOK株式会社との共同持株会社設立による経営統合に基づき、当社とNOK株式会社のそれぞれの経営資源の最適化や効率的な事業運営等によるシナジー創出に努め、NOKグループ全体での中長期的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

セグメントごとの見通しは以下のとおりであります。

自動車・建設機械業界向け事業は、拡販を進めているサスペンション用ソレノイドバルブはEV向けに増加が継続する見込みですが、内燃機関向け従来製品が減少し、販売減となる見通しです。

一般産業機械業界向け事業は、国内のポンプ・コンプレッサーメーカーの需要は国内・海外市場ともに増加が継続しております。加えて、インド・アジアパシフィックを中心とした新興国地域において当社グループ製品・サービスの販売は回復する見込みです。

半導体業界向け事業は、生成AIの普及を背景に半導体需要は拡大基調にあります。当社製品の流通在庫過多もほぼ解消され、加えて新製品の市場投入も見込んでおり、販売増となる見込みです。

船用業界向け事業は、修繕サイクルによる需要減が見込まれるものの新造船需要が続伸することにより販売増となる見込みです。

航空宇宙業界向け事業は、航空機向けの中小型機エンジン用シール需要が堅調に推移することに加え、宇宙向けもロケットや衛星プロジェクトなど需要が拡大しており、販売増となる見込みです。

次期の連結業績予想としましては、売上高1,880億円（前期比5.9%増）、営業利益124億円（前期比7.9%減）、経常利益158億円（前期比8.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益95億円（前期比3.3%減）を見込んでおります。

(2) 財政状態の概況

① 資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末における資産は2,285億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ250億96百万円増加しました。これは主に現金及び預金が74億96百万円、退職給付に係る資産が60億76百万円、投資有価証券が39億42百万円増加したことによるものであります。

負債は859億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億94百万円増加しました。これは主に繰延税金負債が25億75百万円、その他の流動負債が16億28百万円増加したことによるものであります。

純資産は1,426億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ201億1百万円増加しました。これは主に剰余金の配当により50億87百万円減少した一方、親会社株主に帰属する当期純利益98億28百万円の計上及び為替換算調整勘定が94億6百万円、退職給付に係る調整累計額が44億75百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は321億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ72億64百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は220億37百万円（前期比61.0%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益167億20百万円、減価償却費106億74百万円を計上した一方、法人税等の支払いにより48億5百万円支出したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は87億74百万円（前期比16.0%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得により78億70百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は82億51百万円（前期比0.7%減）となりました。これは主に配当金の支払（非支配株主への支払を含む）により67億82百万円支出したことによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	52.1	54.0	55.6	55.9	58.2
時価ベースの 自己資本比率 (%)	26.5	29.6	39.6	43.5	56.5
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年)	3.0	3.2	2.5	3.3	2.0
インタレスト・カバレッジ・ レシオ (倍)	31.3	32.3	35.0	26.6	32.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息支払額

(注) 1. いずれの指標も連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

3. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、現在は、日本基準で連結財務諸表を作成しておりますが、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,185	33,681
受取手形	1,357	774
売掛金	33,689	35,486
電子記録債権	6,247	6,441
商品及び製品	11,592	12,822
仕掛品	9,141	10,810
原材料及び貯蔵品	15,568	16,278
未収入金	4,936	4,364
その他	2,740	4,900
貸倒引当金	△89	△109
流動資産合計	111,369	125,450
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,893	62,766
減価償却累計額	△30,095	△33,572
建物及び構築物 (純額)	28,798	29,193
機械装置及び運搬具	93,187	102,346
減価償却累計額	△75,107	△83,491
機械装置及び運搬具 (純額)	18,080	18,854
工具、器具及び備品	19,539	21,228
減価償却累計額	△15,648	△16,774
工具、器具及び備品 (純額)	3,890	4,453
土地	6,689	6,899
リース資産	3,591	4,123
減価償却累計額	△2,284	△2,721
リース資産 (純額)	1,306	1,401
建設仮勘定	4,081	3,416
有形固定資産合計	62,847	64,220
無形固定資産		
のれん	215	51
その他	1,945	2,133
無形固定資産合計	2,160	2,185
投資その他の資産		
投資有価証券	18,196	22,138
長期貸付金	529	524
繰延税金資産	3,574	3,240
退職給付に係る資産	3,307	9,383
その他	1,606	1,541
貸倒引当金	△106	△104
投資その他の資産合計	27,107	36,724
固定資産合計	92,115	103,130
資産合計	203,484	228,581

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,488	9,858
電子記録債務	2,807	3,063
短期借入金	4,065	3,382
1年内返済予定の長期借入金	11,515	11,834
未払金	3,623	4,075
リース債務	492	539
未払法人税等	2,376	1,359
契約負債	474	1,773
従業員預り金	4,374	4,366
賞与引当金	3,082	3,247
役員株式給付引当金	—	600
受注損失引当金	230	402
その他	5,609	7,238
流動負債合計	47,140	51,741
固定負債		
長期借入金	23,676	22,949
リース債務	647	879
繰延税金負債	116	2,691
退職給付に係る負債	8,023	6,689
環境対策引当金	299	297
その他	1,061	712
固定負債合計	33,824	34,218
負債合計	80,964	85,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,827	11,827
利益剰余金	79,846	84,587
自己株式	△7,454	△7,183
株主資本合計	94,710	99,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	727	1,064
為替換算調整勘定	13,056	22,463
退職給付に係る調整累計額	5,336	9,811
その他の包括利益累計額合計	19,120	33,340
非支配株主持分	8,688	9,558
純資産合計	122,519	142,621
負債純資産合計	203,484	228,581

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	168,172	177,488
売上原価	128,525	131,780
売上総利益	39,647	45,707
販売費及び一般管理費	31,153	32,238
営業利益	8,494	13,468
営業外収益		
受取利息	567	469
受取配当金	52	59
持分法による投資利益	2,858	2,931
為替差益	—	426
受取賃貸料	138	130
その他	989	654
営業外収益合計	4,606	4,671
営業外費用		
支払利息	488	676
為替差損	446	—
その他	141	292
営業外費用合計	1,076	969
経常利益	12,024	17,170
特別利益		
固定資産売却益	26	18
投資有価証券売却益	359	—
退職給付制度改定益	1,057	—
特別利益合計	1,444	18
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	91	133
減損損失	1,303	335
過去勤務費用償却額	515	—
特別損失合計	1,910	468
税金等調整前当期純利益	11,557	16,720
法人税、住民税及び事業税	4,246	3,732
法人税等調整額	△737	739
法人税等合計	3,509	4,471
当期純利益	8,048	12,249
非支配株主に帰属する当期純利益	3,170	2,420
親会社株主に帰属する当期純利益	4,877	9,828

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	8,048	12,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△154	334
為替換算調整勘定	△3,235	6,886
退職給付に係る調整額	864	4,433
持分法適用会社に対する持分相当額	△378	2,709
その他の包括利益合計	△2,903	14,363
包括利益	5,144	26,613
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,192	24,048
非支配株主に係る包括利益	2,952	2,564

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,490	11,819	79,415	△6,769	94,956
当期変動額					
剰余金の配当			△4,441		△4,441
連結範囲の変動			△4		△4
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,877		4,877
連結子会社株式の取得による 持分の増減		7			7
自己株式の取得				△1,020	△1,020
自己株式の処分				335	335
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	7	431	△684	△245
当期末残高	10,490	11,827	79,846	△7,454	94,710

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	877	16,359	4,568	21,805	8,909	125,671
当期変動額						
剰余金の配当						△4,441
連結範囲の変動						△4
親会社株主に帰属する 当期純利益						4,877
連結子会社株式の取得による 持分の増減						7
自己株式の取得						△1,020
自己株式の処分						335
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△150	△3,302	767	△2,685	△220	△2,906
当期変動額合計	△150	△3,302	767	△2,685	△220	△3,152
当期末残高	727	13,056	5,336	19,120	8,688	122,519

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,490	11,827	79,846	△7,454	94,710
当期変動額					
剰余金の配当			△5,087		△5,087
親会社株主に帰属する 当期純利益			9,828		9,828
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分				275	275
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	4,741	270	5,011
当期末残高	10,490	11,827	84,587	△7,183	99,722

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	727	13,056	5,336	19,120	8,688	122,519
当期変動額						
剰余金の配当						△5,087
親会社株主に帰属する 当期純利益						9,828
自己株式の取得						△4
自己株式の処分						275
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	337	9,406	4,475	14,219	870	15,089
当期変動額合計	337	9,406	4,475	14,219	870	20,101
当期末残高	1,064	22,463	9,811	33,340	9,558	142,621

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,557	16,720
減価償却費	10,535	10,674
減損損失	1,303	335
のれん償却額	200	145
賞与引当金の増減額 (△は減少)	163	119
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△60	10
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△570	172
退職給付に係る資産又は負債の増減額	235	△565
受取利息及び受取配当金	△619	△528
支払利息	488	676
持分法による投資損益 (△は益)	△2,858	△2,931
有形固定資産除売却損益 (△は益)	65	114
投資有価証券売却損益 (△は益)	△359	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△856	729
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,112	△1,988
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,991	△3,906
仕入債務の増減額 (△は減少)	△226	306
その他の負債の増減額 (△は減少)	529	5,296
その他	△851	△597
小計	15,572	24,782
利息及び配当金の受取額	2,432	2,730
利息の支払額	△515	△670
法人税等の支払額	△3,796	△4,805
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,692	22,037
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△346	△240
定期預金の払戻による収入	599	157
有形固定資産の取得による支出	△10,657	△7,870
有形固定資産の売却による収入	238	94
無形固定資産の取得による支出	△732	△853
投資有価証券の取得による支出	△6	△7
投資有価証券の売却による収入	398	—
その他	66	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,440	△8,774
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	17,745	22,179
短期借入金の返済による支出	△15,589	△22,887
長期借入れによる収入	11,000	12,000
長期借入金の返済による支出	△12,512	△12,406
自己株式の売却による収入	303	275
自己株式の取得による支出	△1,023	△4
配当金の支払額	△4,441	△5,087
非支配株主への配当金の支払額	△3,165	△1,694
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△627	△626
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,312	△8,251
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,103	2,252
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,163	7,264
現金及び現金同等物の期首残高	31,054	24,890
現金及び現金同等物の期末残高	24,890	32,154

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位で分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では製品が使用される業界別に事業分野を設定し、「自動車・建設機械業界向け事業」、「一般産業機械業界向け事業」、「半導体業界向け事業」、「船用業界向け事業」、「航空宇宙業界向け事業」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

I 前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額又 は全社 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	87,592	40,836	12,584	18,047	9,112	168,172	—	168,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	169	135	—	10	—	314	△314	—
計	87,761	40,971	12,584	18,057	9,112	168,487	△314	168,172
セグメント利益又は損失 (△)	559	5,384	△3,766	5,278	1,027	8,483	11	8,494
セグメント資産	89,701	50,347	23,150	12,379	13,411	188,990	14,494	203,484
その他の項目								
減価償却費	6,344	2,024	1,193	489	263	10,315	219	10,535
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,620	2,157	3,849	611	545	10,783	507	11,290

（注） 1. 調整額又は全社は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産のうち、調整額又は全社の項目に含めた全社資産の金額は197億53百万円であり、その主なものは、当社の現金及び預金、未収入金、ソフトウェア、退職給付に係る資産及び繰延税金資産であります。

(3) その他の項目の減価償却費と有形固定資産及び無形固定資産の増加額のうち、調整額又は全社の項目に含めた全社の金額は、主に当社のソフトウェアであります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額又 は全社 (注)1	連結財務諸 表計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	93,267	39,492	16,488	19,479	8,760	177,488	—	177,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	188	253	37	1	—	481	△481	—
計	93,455	39,746	16,526	19,480	8,760	177,969	△481	177,488
セグメント利益又は損失 (△)	3,082	5,747	△1,169	5,100	696	13,458	10	13,468
セグメント資産	94,904	53,438	24,841	14,048	16,264	203,497	25,084	228,581
その他の項目								
減価償却費	6,177	2,112	1,271	537	351	10,449	224	10,674
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,064	1,756	1,050	1,091	1,562	8,525	577	9,102

(注) 1. 調整額又は全社は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産のうち、調整額又は全社の項目に含めた全社資産の金額は257億78百万円であり、その主なものは、当社の現金及び預金、未収入金、ソフトウェア、投資有価証券及び退職給付に係る資産であります。
- (3) その他の項目の減価償却費と有形固定資産及び無形固定資産の増加額のうち、調整額又は全社の項目に含めた全社の金額は、主に当社のソフトウェアであります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額 2,517.54円	1株当たり純資産額 2,927.77円
1株当たり当期純利益 107.51円	1株当たり当期純利益 216.75円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	4,877	9,828
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	4,877	9,828
期中平均株式数 (株)	45,371,417	45,347,116

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。